

## 両神山遭難(2010年8月)

単独、計画書の提出はない。下山は急遽ルート変更し七滝沢コースへ。トラバースで明日を滑らせ滑落。身動きできず14日後、奇跡的に救助された。



## 解説

下山道を思い付きで急遽変更し、七滝コースへ。トラバースで滑落し、身動きできない。登山届の提出はなく、家族に目的の山名を伝えたが、家族は覚えていない。かろうじて「秩父の百名山、日帰り、鎖場、公共交通機関」というキーワードを警察に告げ、両神山と推定し搜索を開始。搜索は登山コースが分からず時間がかかり、奇跡的に14日後に救助された。

登山は、

「①登山計画書の提出、②必要な装備を持つ、③計画通りの行動」

が重要。今回の事例は、道迷いではないが、登山に必要な要素が込められている事例であった。

(国立登山研修所が作成している「PDCAサイクルで安全登山」([https://youtu.be/k7phdcgHn\\_A](https://youtu.be/k7phdcgHn_A)) をご覧いただき安全登山を心がけましょう)